科目ナンバー	SEM-1-002-ky			科目名	基磷	海習	(西舘)				
教員名	西舘 崇			開講年度学期	明 202	20年度	後期	単位	立数	2	
概要	り上げ、今後る訓練、レジ	後期の基礎ゼミでは、日本、アメリカ、新興国、EU、発展途上国における経済・政治など様々な角度から取り上げ、今後国際コースで勉強していく上での基礎知識を身につけます。またテキストを読んで要約する訓練、レジュメやパワーポイントなどで発表する訓練も行います。また合同基礎ゼミにおいては外部講師によるゲスト講演会を行ったり、「4年生に学ぶ」などのワークショップを行ったりする予定です。									
到達目標		今日の国際問題を理解する上で不可欠な基礎知識を身につけること、レジュメ作りや発表、討論の仕方など、参加型の授業に加わる訓練をし、2年次以降の学習の基礎力を身につけるのが目標です。									
「共愛12の力」と	の対応										
識見		自律する力			コミュニケーション		ンカ 問題		題に対応する力		
共生のための知識	哉 〇	自己を理解する力			伝え合うカ		0	分析	行し、思考	する力	0
共生のための態度	隻	自己を抑制する力			協働する力		0	構想	し、実行	する力	
グローカル・マイ ンド	0	○ 主体性			関係を構築する力			実践	も とうしょ しょうしょう はいま しょう はい しょう はい しょう もんしょ しょう はい しょう はい しょう はい しょう	V	0
教授法及び課題のフィードバック方 法	- ̄ の前で発表・討論を行うやり方で進めます 15回の講			15回の講義を 。必要に応じて	を通じて て、教員	て、受講 動のミニ	生それぞ 講座もあ	れが2回 ります。ま	のレジ <i>=</i> た、学[ュメ	
アクティブラーニン	ング()	サービスラ	ラーニング	\circ		課題解	解決型学 條	多	(0
受講条件 前拐 科目	1国際コース1年必修科目です 他コースの受講はできません。										
アセスメントポリシー及び評価方法	りと発表(4 法 席の多い学	演習の活発な議論・活動への貢献度(10%)、KCGへの書き込み状況(10%)、自分の担当のレジュメづくりと発表(40%)、最終テスト(40%)で総合的に評価します。ただし、演習形式での授業なので、遅刻・欠席の多い学生には20%を超えた比重で(30%程度までの)成績評価の減点をする場合があります。また5回欠席からは受験資格なしとなり、単位取得ができません。									
教材	真 淳平 著『地図で読む「国際関係」入門』筑摩書房 2015年(ISBN9784480689436 C0231)							1)			
参考図書	国1位と最下位:国際情勢の基礎を知ろう』眞 淳平著 岩波ジュニア新書 2010、『国際機関とは か』原 康著 岩波ジュニア新書2007年、『国際関係がわかる本』 原 康著 岩波ジュニア新書 . 『国際協力と平和を考える50話』 森 英樹 岩波ジュニア新書 2004年。そのほか、必 州は必要に応じて授業時間に配布します。										
内容・スケジュー	ル										
1週目											
授業学修内容	国際情勢につ	ハて概略的	解説と発	表担当決め)						
授業外学修内 容	教科書で、自分	分が発表を	:希望する	箇所を決め.	、予め読んで	おくこと	-0		時間数	3	
2週目											
授至字修内容		テキスト1章:日本不安定な国際関係に対処を迫られる集団的自衛権、安全保障、中国、韓国、北朝鮮との 関係などについて勉強します。									
	レジュメを使っ れたやり方でし					こついて	て、指定	.さ	時間数	3	
3週目									L		
授業学修内容	学園祭展示会、パネル展示の			•	•			各自が調	べた内容	などを打	寺ち寄り
授業外学修内 自分達の発表 容 詰めること。		内容につい	いて分担を	再度確認し	、パネルの内	容につ	いて詳約	細を	時間数	3	
4週目										•	
授美学修内容	学園祭を直前に控え 展示会グループ作業を行います 冬白の担当を確認したがら作業を進めます(コース								(コース		
	自分達の発表 詰めること。	内容につい	いて分担を	再度確認し	、パネルの内	容につ	いて詳	細を	時間数	5	
5週目											

授業学修内容	テキスト2章:アメリカリーダシップは継続するのか世界のなかでのアメリカの位置内の多様な問題や変化について勉強します。	の変化、アメ	リカ国
授業外学修内 容	レジュメを使った発表を行います。自分が担当となった項目について、指定されたやり方でレジュメを作成し、発表の準備をしておくこと。	時間数	3
受業学修内容	基礎ゼミ合同にてスポーツ大会を行います。スポーツを通してゼミ生及びゼミ間(期に向けた学習体制の確認、準備を行います。	の親睦をはか	りつつ、後
授業外学修内 容		時間数	
7週目		•	
受業学修内容	テキスト3章:新興国世界を揺さぶる成長カ中国、インド、ブラジル、ロシアなどの 勉強します。	最新の変化と	:関連して
授業外学修内 容	レジュメを使った発表を行います。自分が担当となった項目について、指定されたやり方でレジュメを作成し、発表の準備をしておくこと。	時間数	3
8週目			<u> </u>
受業学修内容	テキスト4章:EU壮大な実験が描き出すものスコットランド住民投票、ギリシャの債新の動向と体制について勉強します。	養務危機などE	EUの最
授業外学修内 容	レジュメを使った発表を行います。自分が担当となった項目について、指定されたやり方でレジュメを作成し、発表の準備をしておくこと。	時間数	3
9週目			
授業学修内容	外部からのゲスト講師を招き、ゲスト講演会を行います。		
授業外学修内 容	ゲスト講演会のテーマやその内容について、図書館などで調べること。	時間数	2
10週目		<u> </u>	
授業学修内容	テキスト5章・6章:発展途上国の問題やグローバリゼーションその実態を探る自E ど、グローバリゼーションに伴う問題の実態について勉強します。	由貿易、感染	定の拡大な
授業外学修内 容	レジュメを使った発表を行います。自分が担当となった項目について、指定されたやり方でレジュメを作成し、発表の準備をしておくこと。	時間数	3
 11週目			<u> </u>
	交流クリスマス・パーティー(コース合同)		
受業外学修内 容	企画・実行の代表となった学生が集まり、内容についてのアイデアを作り、準備 をしてください。	時間数	2
12週目			
授業学修内容	テキスト7章:新たな国際主体国際機関と非政府組織国連をはじめ、様々な国際 て勉強します。	機関とNGOの	役割につい
授業外学修内 容	パワーポイントを使った発表をします。自分が担当となった項目について、指 定されたやり方でレジュメとパワーポイント・ファイルを作成し、発表の準備 をしておくこと。	時間数	3
13週目			
授業学修内容	テキスト8章:二一世紀の難題新たな戦争形態、そして地球温暖化イスラム国(ISラブの春などを取り上げながら、新たな戦争について勉強します。また、気候の変1世紀の難題を取り上げます。		
授業外学修内 容	パワーポイントを使った発表をします。自分が担当となった項目について、指 定されたやり方でレジュメとパワーポイント・ファイルを作成し、発表の準備 をしておくこと。	時間数	3
14週目		•	
受業学修内容	テキスト終章:日本の課題を考える超高齢社会日本は、周辺国とどのように関わ いくべきかについて勉強します。	り今後どうの。	こうにして
受業外学修内 容	パワーポイントを使った発表をします。自分が担当となった項目について、指 定されたやり方でレジュメとパワーポイント・ファイルを作成し、発表の準備 をしておくこと。	時間数	3
15週目	1		
 受業学修内容	まとめと討論半年間勉強したことを復習し、いくつかのテーマで総合討論を行いま	 ます。	
授業外学修内	教科書全体の内容についての理解度を確認するために、問題プリントを配布	時間数	5

容	します。すべての課題を予め解いておくこと。		
上記の授業外学	修時間の合計	48	
その他に必要な	自習時間	42	

Number			Freshman Basic Seminar II				
Name	西館 甍(Nishitate Takashi)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2		
Course O utline	In the second semester, we will survey international situation from various perspectives such as population, geography, economy, politics, and society, gaining the basic knowledge necessary to continue studying in the International Studies Course. We will also practice reading and giving a presentation on a textbook in turn by PowerPoint.						